

2022年度の取組み実績



環境 (environment)



脱炭素社会への貢献

取組方針

太陽光発電事業をはじめ温室効果ガス削減に貢献できる事業や行動を実践します。

取組内容

- 温室効果ガス排出量算定による削減マネジメント実施します。
- 省エネ機器や電気自動車の導入に取り組みます。
- 環境省COOLCHOICE運動を実践し、環境負荷の軽減を図ります。

当社の燃料電気購入量に対し太陽光発電による削減効果を加味した場合、年間で2035tの削減効果をもたらし、前年比で627tの削減に寄与しました。

CO2排出量

(消費による排出)

357_{t-CO2}



CO2削減量

(太陽光発電効果)

2,392_{t-CO2}



CO2削減貢献

(排出量-発電効果)

▲2,035_{t-CO2}

前年比

▲627_{t-CO2}

削減率

▲44%

CO2 ▲627tとは

日本人一人当たりの年間CO2排出量に換算すると272人分に該当します。また杉の木が1年間に吸収するCO2量に置き換えると44,500本分に相当します。

当社の取組み

- ・ 営業用車両に軽EVを3台導入しました。(年間試算▲4 t-co2)
- ・ COOLCHOICE運動に賛同し、執務室内温度の適正化に挑戦しました。